

第3学年 国語科 年間単元指導計画

時期	単元・題材名	配当指導時数	本単元で育成すべき資質・能力 (単元の学習内容)	単元の評価規準	評価方法	教材名	主な言語活動	各教科横断的な資質・能力の育成に関わる他教科との関連
			① ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使うこと。 ・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しむこと。 ・文章の種類とその特徴について理解を深めること。 ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れること。	① ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。 ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 ・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 ・文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。	定期考査 ワークシート ノート			

4、5
月

深まる学びへ

14

②
・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えること。
・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えること。
・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつこと。
・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にすること。
・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫すること。
・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討すること。
・「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりすること。

②
・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えようとしている。
・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えようとしている。
・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。
・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。
・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。
・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。
・「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。

③・粘り強く物語の展開のしかたを捉え、学習課題に沿って作品を批評したり、考えたことを伝え合ったりしようとしている。
・聞き取った内容や表現のしかたをすすんで評価し、今までの学習を生かしてメモしようとしている。
・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
・人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見を持ち、今までの学習を生かして朗読したり考えを伝え合ったりしようとしている。
・学習課題に沿って情報の信頼性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとしている。
・すすんで文章の種類を選択し、学習の見通しをもって情報を編集し文章にまとめようとしている。
・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。

定期考査
ワークシート
ノート

握手
評価しながら聞く
季節のしおり 春
学びて時に之を習ふ
情報の信頼性
文章の種類を選んで書こう
漢字1
漢字に親しもう1

要約
説明
話し合い

5、6月	視野を広げて	9	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めること。 ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使うこと。 ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むことができ、また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れること。 ・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めること。 	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 ・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めている。 	定期考査 ワークシート ノート			
			<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えること。 ・文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価すること。 ・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討すること。 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫すること。 	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。 ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。 	定期考査 ワークシート ノート	<p>作られた「物語」を超えて 思考のレッスン 説得力のある構成を考えよう</p> <p>リオの伝説のスピーチ 漢字に親しもう2 文法への扉1</p>	要約 説明 話合い	
			<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すすんで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。 ・具体と抽象の関係について積極的に理解し、学習した内容を生かして課題に取り組もうとしている。 ・相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、今までの学習を生かして自分の考えを話そうとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・助詞や助動詞の働きなどをすすんで振り返り、今までの学習を生かして練習問題に取り組もうとしている。 					
			<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使うこと。 	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 	定期考査 ワークシート ノート			

6月	情報社会を生きる	4	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えること。 ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価すること。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にすること。 	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。 	定期考査 ワークシート ノート	実用的な文章を読もう 報道文を比較して読もう	論述 説明 話合い	技術 「情報の技術」とのかかわり
/			<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に情報の信頼性の確かめ方を使って読み、学習したことを踏まえて実生活への生かし方を考えようとしている。また、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについてすすんで評価し、学習課題に沿って報道の文章を比較し、考えをまとめようとしている。 					
7月	言葉とともに	6	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の種類とその特徴について理解を深めること。 ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解すること。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 	定期考査 ワークシート ノート			
/			<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の構成や表現のしかたについて評価している。 ・「書くこと」において、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 ・「書くこと」において、表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫すること。 	定期考査 ワークシート ノート	俳句の可能性 俳句を味わう 言葉を選ぼう 言葉1	説明 話合い		
/			<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すすんで文章の種類とその特徴について理解し、学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。 ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについてすすんで理解し、試行錯誤しながら相手や場面によって言葉を選んで話そうとしている。 ・すすんで和語・漢語・外来語を理解し、今までの学習を生かして相手や場面に応じて適切に使い分けようとしている。 					

7月	読書生活を豊かに	2	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解すること。 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすること。 	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 	ワークシート	読書を楽しむ 「私の一冊」を探しにいこう 季節のしおり 夏	話合い	
			<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつこと。 	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 	ワークシート			
			<p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> すすんで読書の意義と効用について理解し、見通しをもって読書を楽しむ活動に参加しようとしている。 伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。 					
			<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解すること。 敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使うこと。 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めること。 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、語感を磨き語彙を豊かにすること。 第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れること。 	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。 第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 	定期考査 ワークシート ノート			

9、10月

状況の中で

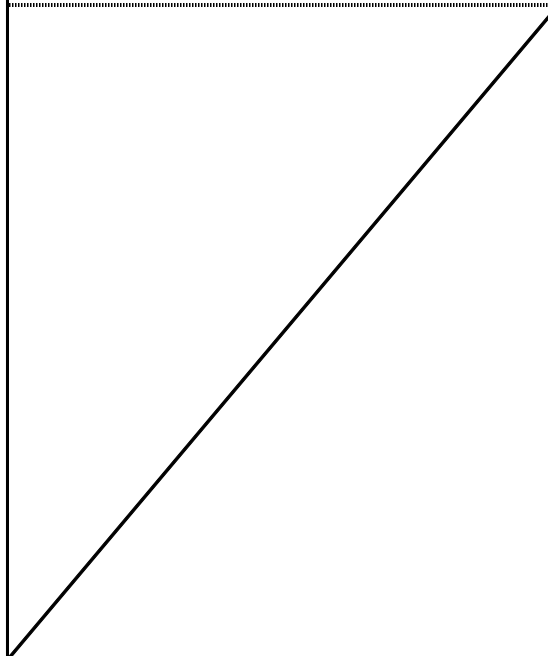
18

②

- ・「読むこと」において、詩の構成や表現のしかたについて評価すること。
- ・「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつこと。
- ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えること。
- ・「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えること。
- ・「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりすること。

②

- ・「読むこと」において、詩の構成や表現のしかたについて評価している。
- ・「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。
- ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。
- ・「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。
- ・「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。



③・詩の構成や表現のしかたについて積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。

- ・粘り強く文章を批判的に読み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。
- ・粘り強く話の展開を予測しながら聞き、今までの学習を生かして質問したり評価を述べたりしようとしている。
- ・目的や意図に応じた表現になっているかを粘り強く確かめ、情報と情報との関係の知識を生かして推敲しようとしている。
- ・積極的に慣用語やことわざ、故事成語を理解し、今までの学習を生かして短文を作ったり調べたりしようとしている。
- ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。

①

- ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使うこと
- ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めること。
- ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れること。
- ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすること。

①

- ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。
- ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。
- ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。
- ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き、語彙を豊かにしている。

定期考査
ワークシート
ノート

挨拶
故郷
聞き上手になろう
「推敲」論理の展開を整える言葉2
漢字に親しもう3

要約
説明
話合い

定期考査
ワークシート
ノート

11、 12月	自らの考えを	13 ② ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えること。 ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつこと。 ・「読むこと」において、詩の構成や展開、表現のしかたについて評価すること。 ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫すること。 ・「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫すること。 ・「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりすること。	② ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 ・「読むこと」において、詩の構成や展開、表現のしかたについて評価している。 ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 ・「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 ・「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。	定期考査 ワークシート ノート	人工知能との未来 人間と人工知能と創造性 多角的に分析して書こう 漢字に親しもう4 話し合いを効果的に進める 合意形成に向けて話し合おう 音読を楽しもう 初恋 季節のしおり 秋	要約 説明 話し合い	社会 「公民 現代社会」とのかかわり
		① ・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しむこと。 ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使うこと。	③・積極的に二つの文章を批判的に読み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。 ・粘り強く表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりし、学習の見通しをもって批評文を書こうとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・積極的に進行のしかたを工夫し、学習したことを生かして効果的な話し合いについて考えようとしている。 ・合意形成に向けて粘り強く考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。 ・すすんで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読したり自分の考えを述べたりしようとしている。 ・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	定期考査 ワークシート ノート			
		① ・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。					

1月	いにしえの心を受け継ぐ	12	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、和歌の表現のしかたについて評価すること。 ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつこと。 ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫すること。 	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、和歌の表現のしかたについて評価している。 ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 	<p>定期考査 ワークシート ノート</p>	<p>和歌の世界 音読を楽しもう 君待つと 夏草 古典名句・名言集</p>	<p>要約 説明 話し合い</p> <p>社会 「古代までの日本（2）」とのかかわり</p>
2月	価値を生み出す	7	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けるところを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めること。 ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れること。 ・単語の類別について理解するとともに、単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて理解すること。 <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつこと。 ・「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすこと。 	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けるところを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 ・単語の類別について理解するとともに、単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて理解している。 <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 ・「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 	<p>定期考査 ワークシート ノート</p>	<p>誰かの代わりに 情報を読み取って文章を書こう 漢字3 漢字に親しもう5 文法への扉2</p>	<p>要約 説明 話し合い</p>

			③ <ul style="list-style-type: none"> ・人間、社会、自然などについてすすんで自分の意見をもち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。 ・論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえて粘り強く推敲し、学習の見通しをもって小論文を書こうとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・単語の活用、助詞や助動詞などの働きについてすすんで理解し、これまでの学習を生かして課題に取り組もうとしている。 				
2月	読書に親しむ	2	① <ul style="list-style-type: none"> ・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解すること。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすること 	① <ul style="list-style-type: none"> ・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 	ワークシート	本は世界への扉 エルサルバドルの少女 紛争地の看護師 読書案内 季節のしおり 冬	要約 説明 話合い
			② <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつこと。 	② <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 	ワークシート		
				③ <ul style="list-style-type: none"> ・すすんで読書の意義と効用について理解し、今までの学習や経験を生かして、ノンフィクションを読んで考えたことをまとめようとしている。 ・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。 			
3月	未来へ向かって	6	① <ul style="list-style-type: none"> ・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解すること。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすること。 	① <ul style="list-style-type: none"> ・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 	ワークシート ノート	暖かいスープ わたしを束ねないで	要約 説明 話合い
			② <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章や詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつこと。 	② <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章や詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 	ワークシート ノート		

			③ ・人間、社会、自然などについてすすんで自分の意見を持ち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。 ・詩を読んですすんで考えを広げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。				
3月	文法・漢字・振り返り	2	① ・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使うこと。 ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めること。 ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解すること ・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解すること。	① ・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。 ・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。	ワークシート ノート	説明 話合い	
			② ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつこと。 ・「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫すること。 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫すること ・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫すること。	② ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 ・「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。 ・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。	ノート		
				③ ・粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組もうとしている。			
4月～ 3月	書写	10	① ・文字文化の豊かさにふれ、効果的に文字を書くことの必要性について考えること。 ・今まで学習してきたことを生かして書くこと。	① ・身のまわりの多様な表現をとおして文字文化の豊かさにふれている。	作品		
			② ・3年間で学習した文字の特徴について確かめること。	② ・3年間で学習した文字の特徴について確かめている。	作品		
				③ ・積極的に身の回りの多様な表現にふれ、学習の見通しをもって文字文化への理解を深めようとしている。	作品		